

10月26日「エコピアの森 関」で森林づくり活動が開催されました。

10月26日(土)、関市富之保(八滝ウッディランド)地内にある「エコピアの森 関」において、ヒノキ・スギ人工林の下刈り、木工作业、シイタケの収穫などが行われました。

これは、岐阜県が推進している「企業との協働による森林づくり」の一環で、平成25年から株式会社ブリヂストン関工場、関市、富之保財産区、中濃森林組合及び県との間で生きた森林づくり協定を締結しています。



(株)ブリヂストン関工場社員とその家族、富之保財産区、関市、中濃森林組合、岐阜県(恵みの森づくり推進課、中濃農林事務所)の関係者131人が参加しました。

今後、主伐して植林する予定の人工林で、作業支障木等の刈取り・片付けを行いました。



スギ板を削って「すぎトンポ」を作る木工体験も行いました。